

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社環境方針

基本理念

当社は、よき国際社会の一員としての責任を自覚し、このかけがえのない地球環境を守り、人間社会の持続可能な発展に貢献する。

基本方針

当社の行なう鉄鋼製品等の国内売買、貿易等の業務を通じ、環境負荷軽減の活動を行なうべく、基本方針として以下を定める。

1. 自然環境への配慮：

事業活動を行なうに当たり、地域社会や自然環境に配慮し、汚染の予防に努める。

(1) 取扱商品の持つ環境への影響を認識し、自然生態系保全に留意し、取引を行なう。

(2) 事業投融资、開発等の案件推進に当たってはその環境影響を評価し、環境への配慮を行う。

2. 環境関連法規制等の遵守：

環境に関する国際条約、日本及び関係国の環境関連法規制等を遵守する。特に製品及び材料の有害化学物質については、日本及び関連国の法規制等を遵守する。

3. 資源・エネルギーの効率的利用と循環型経済社会の実現：

資源・エネルギーの効率的な利用に努め、循環型経済社会の実現に寄与する。

(1) 取引先環境評価を行ない、グリーン調達観点から環境配慮企業との積極的取引を推奨する。

(2) 環境負荷軽減につながるビジネスを積極的に行なう。

(3) 社内での省エネ・省資源、廃棄物の削減活動を積極的に推進する。

4. 啓発活動の推進：

環境保全意識及び活動の向上を図る為、社内のみならず事業会社等に対する啓発を推進する。

5. 環境マネジメントシステムの確立と継続的改善：

この環境マネジメントシステムを統一認証の下、必要な当社の内外支社・支店、海外現地法人及び事業会社に拡大し、有機的に統合されたシステムを構築する。また、その継続的改善に努める。

6. 環境方針の周知・公表：

この環境方針を全ての役員、社員に通知すると共に社外に対しても文書等を以って公表する。

2007年10月1日

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社

代表取締役社長

米澤 常克